

# 総合小児科

## 1. 診療科の紹介

順天堂大学の6附属病院の中で一番新しい練馬病院（2005年7月開院）の小児科です。順天堂大学小児科学教室は、本院が中心となって、浦安病院・静岡病院・練馬病院とそのほかの関連病院が連携して、臨床研修を行っています。練馬病院の特徴は、小児外科と緊密なチーム医療を行っていること、年間の入院患者数が800例以上と豊富な臨床症例を体験できること、月100例前後の分娩症例がある為、多くの新生児症例を経験できることです。2009年1月現在、小児科学会専門医7名を含む11名の小児科医と2名の小児外科医、臨床研修医2名の計15名が総合小児科の診療および教育に当たっています。小児医療は、科長・新島教授が順天堂大学小児科の神経班、大友先任准教授が同・腎臓班の長であり、他に血液・内分泌・感染症・心臓を専門とする指導医師がいます。

## 2. 研修プログラム

- ① 東京の城北地区（練馬区、中野区、杉並区など）、多摩地区（西東京市、清瀬市など）、埼玉県南部（和光市・新座市など）をエリアとして24時間の小児科の1次・2次救急医療にて小児科の基本的な疾患は3ヶ月でほぼマスターできます。
- ② 前述のように、小児外科が併設されていますので、虫垂炎・腸重積などの一般的疾患から、肥厚性幽門狭窄症、胆道閉鎖症、胆道拡張症、水腎症、膀胱尿管逆流症などの重要疾患の医療に従事できます。
- ③ NICUは有りませんが、重症新生児に対応する新生児室が3床あり、リスクのある症例を含む多数の分娩症例の周産期・新生児期の医療を習得できます。
- ④ 小児科一般の臨床の中で、特に、神経疾患～画像診断、脳波判読などがマスター出来ます。腎臓移植までの、腎疾患のトータルケアの習得（特に経皮腎生検、血液浄化療法など）がセールスポイントです。
- ⑤ 3つの連携病院：武蔵村山病院（武蔵村山市）、東京衛生病院（杉並区）、佼成病院（中野区）での外来研修、練馬区1次救急施設（医師会運営）での研修、練馬区保健所での乳児健診、更に希望により教育関連施設：順天堂大学本院・埼玉県立小児医療センターなどでの研修が可能です。

## 3. 研修目標

1年間で小児診療のマスターを目指します。希望により、埼玉県立小児医療センターの腎臓科・総合診療科などへの出張が可能です。研究については、順天堂大学小児科学教室の各研究班に在籍して行います。

## 4. 取得専門資格

日本小児科学会専門医、PALS provider など。

## 5. 指導スタッフ

専 門	役 職	氏 名	卒年度及び出身大学	専門医・認定医など
小 児 神 経 学 小 児 内 分 泌 学 (成長ホルモン療法) 新 生 児 学	教 授	新 島 新 一	S54. 順 大 S60. 順 大・院	日本小児科学会・代議員・専門医 日本小児神経学会・評議員・専門医 日本未熟児新生児学会・評議員 日本周産期・新生児医学会・評議員 Seminar's in Fetal & Neonatal medicine(英国)・Advisory Board P A L S Provider
小 児 腎 臓 病 学 小 児 リ ウ マ チ 病 学 急性血液浄化療法 夜 尿 症	先任准教授	大 友 義 之	S62. 順 大 H3. 順 大・院 H7. Karolinska 医大・院	日本小児科学会・代議員・専門医 日本小児腎臓病学会・評議員 日本腎臓学会・指導医 P A L S Provider
小 児 循 環 器 病 学	助 教	佐 藤 圭 子	H12. 順 大	日本小児科学会・専門医
小 児 新 生 児 学	助 教	吉 川 尚 美	H14. 順 大	日本小児科学会・専門医
小 児 神 経 学	助 教	山 下 進 太 郎	H12. 順 大	日本小児科学会・専門医
小 児 腎 臓 病 学	助 教	海 野 大 輔	H13. 山梨医科大学	日本小児科学会専門医

## 6. 募集定員

2～3名

## 7. 問い合わせ

順天堂大学医学部附属練馬病院 臨床研修センター

(TEL: 03-5923-3111/FAX: 03-5923-3197/mail: kenshui@juntendo-nerima.jp)

担当医: 大友 義之 (ohtomo@juntendo-nerima.jp)